



第8回視聴覚教育総合全国大会 パネルディスカッション資料

2004.11.29

地域ネットワークの構築と連携

～ 鳥取県でのITを活用した生涯学習支援 ～

鳥取県立生涯学習センター

学習情報係長 岸本 尚幸

鳥取県立生涯学習センター

・社会教育総合センター全国第1号

昭和54年12月15日設置



位置 鳥取駅南口から徒歩3分
鳥取の中心地にある

事業

・生涯学習へのきっかけづくり
・生涯学習の機会や場の確保
・生涯学習者の育成・支援
・家庭の教育力向上

庶務係
学習振興係
学習情報係

職員
13名

『とっとり県民カレッジ事業』について

健康で創造性豊かな人づくりを目指して

- 平成7年スタート 入学者5,667人(9月末日現在)
- 主催講座「未来をひらく鳥取学」 本年度953名受講
 - ・ 7科目……修了証
 - ・ 講師(県内中心)の人選……**鳥取ルネッサンス運動**
- 連携講座 1,521講座(9月末日現在)
- 単位認定・奨励

「未来をひらく鳥取学」のIT化

従来の放送利用システム

テレビ番組
ビデオ利用

IT環境の整備

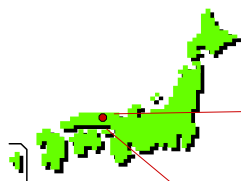
鳥取情報ハイウェイの整備
ブロードバンドの広がり
パソコン講習会の開催



遠隔講義システム

インターネットによるビデオ配信システム
「トリピー放送局」

遠隔講義システム



鳥取情報ハイウェイの活用

鳥取を一つにつないで

リアルタイムで
受講可能

米子市中心

倉吉市中心

鳥取市中心

遠隔講義システムを使って

< 3会場をつないで >

東部会場(本会場) 300名

中部会場 20名

西部会場 35名

・教育・福祉科目

講師 宮川俊彦氏(教育評論家)

・中・西部会場からも、質疑

・15年度 2回実施

・16年度 2回実施



参加者の声 (一部を抜粋)

初めての遠隔講義で、期待半分、不安半分の気持ちで会場へ出かけた。既に準備が整っていて、正面の大スクリーンに、入室する私の姿が映し出されているばかりでなく、鳥取の本会場と米子会場の様子も同時に写っており、そのリアル性に期待が高まってくるのを覚えた。

宮川先生の話は、迫力満点で、遠隔会場のハンディを感じさせない臨場感があった。途中通信が途絶えるハプニングがあったが、講演内容の理解・把握に問題なかったし、3会場の様子が同時に分かるリアル感もあって不便は感じなかった。

今後もっと数多く開催してほしいものである。(中部 男性)

インターネットによる ビデオ配信システム

- トリピー放送局 平成15年7月開局



・トリピーとは



トリピー放送局について

< 内 容 >

「未来をひらく鳥取学」を中心としたコンテンツ

… 現在 51本配信中 …

未来をひらく鳥取学	歴史・文化	産 業	教育・福祉	国際化
	自然・環境	人 権	健康・生活	
生涯学習講座	学芸員講座	健康講座	青少年育成	野外活動
	むかしばなし	ボランティア		

*とっとり県民カレッジ入学者の方は、視聴後、専用の「視聴ノート」を提出していただくと単位認定となります。「資料有」の講座は、[とっとり県民カレッジ本部](#)までご連絡いただくと資料をお送りします。



トリピー放送局について

< 目 的 > 在宅学習支援

(遠隔地居住者、昼間勤務者、体の不自由な方、リピーター)

< 特 徴 >

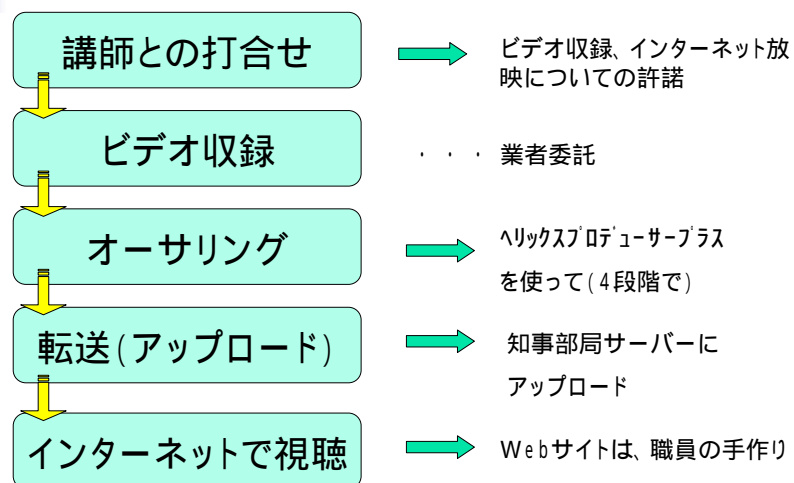
- ・家庭や職場で講演を好きな時間に視聴できる。
- ・「未来をひらく鳥取学」講演中心(鳥取ルネッサンス運動)
- ・県民カレッジの単位認定対象
- ・アクセスに制限なし(誰でも利用できる)

トリピー放送局の表示

- トリピー放送局を表示させるためには
- アドレスで表示
<http://www.pref.tottori.jp/sgcenter/toripihoso/toppage.htm>
- 「県民学習ネット」(鳥取県生涯学習情報提供システム)を使っ**て**の表示
 - == 鳥取県の「県民学習ネット」は、検索サイトから、そのまま日本語で「県民学習ネット」と入力すると表示されます。 ==

アクセス件数 月約550件

トリピー放送局のシステム



広報の必要性・方法

- ・ センター、知事部局・教育委員会部局のホームページで広報
- 情報誌「生涯学習とっとり」
- パンフレット・チラシ・シール
- 地方紙に新聞広告 等



成果と課題

遠隔講義

配信された会場では、本会場と同じように質疑応答ができ、画像と音声のタイムラグも少なく、実際の講演とほぼ遜色ない。



受講者の移動する経費、時間の軽減

- ・ 講座数を増やす
- ・ 多人数収容する施設との接続
- ・ 市町村施設との接続



成果

トリピー放送局


- 「いつでも、どこでも、だれでも」 **在宅学習の推進**
(パソコンがあって、パソコンが使えるという条件が必要)
- 遠隔地の人や体が不自由な人、仕事等の都合で聞きに行けない人が利用できる
- もう一度聞きたいという人も利用できる
- 部分的に繰り返し聞くことができる
- 県外、国外に居る人も利用できる



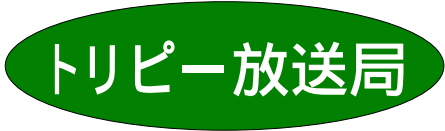
課題

トリピー放送局

- 講演放送の許諾問題
- 再生ソフトの問題(現在リアルプレイヤー使用)
- ビデオ作成時による音声、画像の不備
- 番組内容の充実(スポーツ、郷土芸能等)
- 評価、利用者の声
- サーバの容量による制限

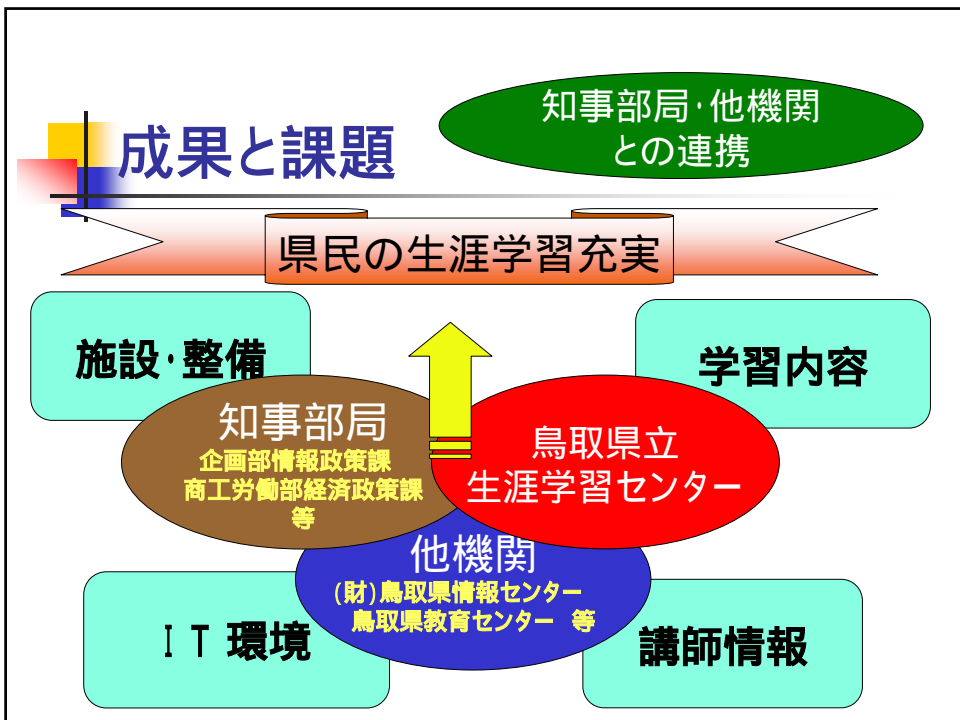


番組の充実



トリピー放送局

- 個人やサークルが作成した動画の配信
(学習発表の場)
- ストレッチ体操、伝統工芸など実技中心番組の配信
- 全国生涯学習フェスティバル「まなびピア鳥取2005」に関する事業の番組作成
- 連携機関による講座の収録の充実



2005年

全国生涯学習
フェスティバル
鳥取で開催

お待ちしております。



ちょっとPR

青い海と緑の山に囲まれて

温泉に入って、マツバガニと地酒で



トリピー放送局を見ながらいい気分



まあ、いっぺん鳥取に来てみん
さい。